

長徳寺便り

発行
時宗
不退山長徳寺
住職
渋谷真之

捨ててこそ人生は開ける 「苦」を「快」に変える力

時宗法主・遊行七十四代 他阿真円

この度、時宗法主・遊行七十四代他阿真円上人著書「捨ててこそ人生は開ける」が今年の六月に発行されましたので御紹介致します。

【作品紹介】

全国を飛び回りの感動を与えている九十四歳の時宗トツプ僧の初著書。自身の波乱万丈の半生と、歳を重ねる

ほど幸せになる生き方を説く。

【主な内容】第一部「苦しみ」から「喜び」の人生へ

人生は苦しいのが当たり前。第一章 貧乏寺での出生、そして戦地へ青春なき青春時代。第二章 二度の死の危機を乗り越えて思いがけない法王就任。第二部 どの



時宗法主・遊行七十四代 他阿真円

「苦」を「快」に変える力

捨てる人生は開ける

94歳、今こそ青春!

地獄の職場体験、二度の死の宣告など、波乱の前半生を生き抜き、時宗法主に就任（一通上人から74代目）。94歳の今も法主として全国を飛び回り、多くの人々に感動を与えている著者が初めて公開する、歳を重ねるほど、喜びに満たされる生き方。

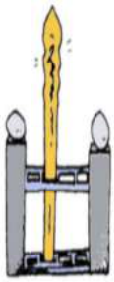
んなときでも道は開ける。現世を力強く生き抜くための一問一答。第三部 十二快健康法、心身の健康長寿を保つために。
(現在書店で発売中です)



秋季彼岸法要案内

九月二十一日(土) 午前

十一時〜長徳寺本堂に於いて秋季彼岸法要を修行致します。御申込みの方は、各家先祖代々及び年回忌供養等を、御担当寺役様へ御連絡下さい。又、皆様の墓地に古くなりましたら、長徳寺墓地にございましたら、長徳寺墓地水汲み場に「土塚渡置場」を設置しておりますので、お持ち頂き、お彼岸時のお墓の掃除の時に御活用下さい。



平成二十五年年回忌表

一	周	忌	平成24年逝去
三	回	忌	平成23年逝去
七	回	忌	平成19年逝去
十	三	回	平成13年逝去
十	七	回	平成9年逝去
二	三	回	平成3年逝去
二	五	回	平成元年逝去
二	七	回	昭和62年逝去
三	三	回	昭和56年逝去
三	七	回	昭和52年逝去
四	三	回	昭和46年逝去
四	七	回	昭和42年逝去
五	十	回	昭和39年逝去
百		回	大正3年逝去

法事はなぜ必要?

法事は、別名「追善供養」ともいいます。亡くなられた方が自分で自分を供養することは出来ない為、残された我々が亡くなられた方の御冥福をお祈りして追って供養する事を追善供養「法事」と申します。法事は、単に供養だけでなく、日頃会う機会のない親戚縁者との繋がり場の場でもあります。今ある命も先祖代々

受け継がれてきた大切な命です。もし、先祖の一组でも組み合わせが違っていたなら、今の私という存在、今の皆さんという存在は、この世には存在していません。今ある命は奇跡的なものです。生かされ、そして生きる命を見つめる大切な時間。それが法事です。

